

特別講演会

改正される祈祷書

—その理念・背景・実際—



講師 司祭 市原 信太郎 師

(中部教区〈現在東京教区出向〉)

2016年に祈祷書改正委員会が設置され、本格的な改正作業がスタートしてから早8年ほどが経過しています。「まだ出ないのか」「どうなってるのか」という、ご質問のようなお叱りのようなお声をよく頂戴します。

2023年6月の主教会で、祈祷書改正についての基本的な方針の承認をいただき、改正祈祷書はようやく少しずつ具体的な形へと動き始めています。まだ十分に検討されていない事柄も含め、現状報告のような形のお話と、そもそも祈祷書改正とは何か、というあたりの基本的な事柄とを合わせて、時間の許す範囲でお話できればと思っています。

☆講師プロフィール

1964年福岡県生まれ。小学校入学から大学卒業までの期間を東京で過ごし、長野県の電子機器メーカーにエンジニアとして10年間勤務の後、中部教区より聖職志願。2003年聖公会神学院卒業、Church Divinity School of the Pacific (米国) 修士課程修了。2005年司祭叙任。現在、祈祷書改正委員会実務担当者、松本聖十字教会管理牧師、大森聖アグネス教会協力(定住)。聖公会神学院及び立教大学・大学院非常勤講師。国際典礼学会(Societas Liturgica) 会員。

2024年3月9日(土) 14:15~16:15

会場：横浜聖アンデレ教会 ※Zoomでの配信もあります

受講生でなくても、どなたでも参加できます(無料)

お申し込みは、信徒神学校事務局【☎ 045-321-4988 横浜教区事務所内】まで

E-mailでのお申し込みは shuumu@anglican.yokohama まで

※Zoomでのご参加を希望される方はメールでお申し込みください。